

わたるせ



【学校教育目標】

- ・やさしく
- ・かしこく
- ・たくましく



神川町立渡瀬小学校 第10号 令和6年2月1日 文責 前田

人権について考える!

本校は、令和5・6年度神川町教育委員会委嘱の人権教育の研究を進めています。今回、人権旬間中に、深谷市



在住の当間ミゲル先生をお招きして、人権についてお話をいただきました。当間先生は、33年前小学生の時にペルーから日本にやってきた、日系2世です。現在、深谷市で学習塾を経営しながら、在日外国人の学びや就労のための援助、交流に尽力をされています。また、県内の様々な学校で、キャリア教育や人権についてのご講演を行っている方です。



ミゲル先生のお話は、日本の人口の変化から始まりました。今から26年後には、日本の人口の3人に1人が外国籍になるという調査報告があること。そ

して、ご自身の体験を話してくださいました。日本に来た当時は、周囲となかなかなじめず、大変苦労されたそうです。友達と話すために日本語が必要だったこと。父親から渡された日本語のテキ

ストの言葉は、友達同士では使わない言葉だったのでこっそり捨てたこと。文化、学校、地域、言葉、食べ物の違いが日本での生活の中で、とても大変だったこと。治安や地形の違いで、行動が全く違ってくること。サッカーが縁で友達ができ、日本語にも慣れ、何に対してもチャレンジ精神をもって取り組んできたこと、など、クイズを交えながら大変興味深くお話してくださいました。



講話の後、各学級で感想をもとに話し合いをしました。3・4年生は、「多様な人々が共に暮らすためには、どのようにしたらよいと思うか」というテーマで話し合いました。正しい答えは一つではありません。また、この日の話し合いで結論が出るテーマでもありません。子供たちがこれから生きていく中で、結論を見出すためのきっかけとなってくれるといいと思っています。

長縄跳び、記録に挑戦

毎年恒例、長縄跳びの季節がやってきました。練習開始から約1か月。ものすごい勢いで、上手になってきました。記録に臨む姿勢が違います。持久力、敏捷性の向上を図るだけでなく、集中力と連帯感、達成感を味わうことのできる取り組みです。頑張り!



2月の予定

1	木	5時間授業 国語T フッ化物洗口 校内授業研究会（なかよし1／5校時）
2	金	自主学习 おなか元気教室（3～6年・3校時） 家庭教育学級
3	土	埼玉県小・中学校等児童生徒美術展（本庄市立金屋小学校）
4	日	埼玉県小・中学校等児童生徒美術展（本庄市立金屋小学校）
5	月	算数T
6	火	全校朝会 ありがとうの会 ICT支援員（午前）
7	水	5時間授業 朝読書 授業参観 統合準備委員会報告 学級懇談会 SC（午前） PTA広報部会15：30
8	木	国語T フッ化物洗口 家庭子ども相談員（午前）
9	金	自主学习 業間運動 更生保護女性会あいさつ運動
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	休日
13	火	児童朝会（クラブ）
14	水	お話を聞く会・朝読書 手作り弁当の日
15	木	国語T フッ化物洗口 委員会 保幼との交流会（1年）
16	金	自主学习 業間運動
17	土	親子読書の日
18	日	
19	月	算数T 乗馬体験（なかよし1・2）
20	火	全校朝会 ノーメディアデー ICT支援員（午後）
21	水	大型紙芝居
22	木	5時間授業 国語T フッ化物洗口
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	算数T
27	火	音楽朝会 教育相談日
28	水	よいとこみつけ 通学班編成
29	木	クラブ クラブ見学（2年） 6年生を送る会準備（業前～1校時） フッ化物洗口



5.6年認知症サポーターキッズ養成講座:神川町地域包括支援センターから4名の職員の方にお越しいただき、認知症について学びました。



大谷翔平選手のグローブ届く:休み時間や放課後、キャッチボールを楽しんでいます。週末は、自宅に持ち帰り、ご家族で野球を楽しんでもらっています。



入学説明会:令和6年度入学生1名の入学説明会が行われました。きめ細やかな指導にご期待ください。

想定浸水深

学校では、洪水を想定した避難確保計画を策定し、避難訓練も昨年度から実施しています。今朝、登校指導で田中自動車の角を曲がる際、こんな表示を見つけました。神流川が氾濫した場合の浸水する可能性のある高さが赤いテープで記されていました。洪水は地震や火災とは違い、ある程度備えることができるため、学校で浸水が予測された場合、まずは保護者引き渡しになります。引き渡しができず、校舎に



取り残された場合に垂直避難（校舎の3階に避難）

する計画になっています。災害は、いつでも起こるかわかりません。しかし、それに対する備えや訓練がとても重要になってきます。学校では、真剣に行う訓練と、防災意識を高める指導を継続していきます。